

オンライン中継を試行しました。

湯沢市議会で新たに試行した取組について

議長所信表明演説の中で・・・



私は、昨年11月の議長選挙の所信表明演説において、「市民の皆様を開かれた議会を実現するため、情報公開の充実や議会、委員会等の中継、広報広聴活動のさらなる強化を行い、市民の皆さんに議会活動をもっと身近に感じていただけるよう分かりやすい情報発信にも力を入れ取り組みたいとお伝えいたしました。

いれまじつていふ・・・

議会の大きな役割である予算・決算の審査、年度予算が目的に沿って組まれているか、過去の予算が効率的に使われたかを調査・認定し、行政の無駄をなくし、適切な財政運営をチェックする役割が我々に課せられています。

新年度予算案の場合、議案が提出されると予算決算常任委員会に付託され、内容が審査されます。

これまで会議室において委員会を開催していましたが、傍聴が可能であるものの議会まで足を運ぶ必要もあり、関心があっても傍

聴するためのハードルが高い状況がありました。

より多くの市民に知ってほしい・・・

そこで、手始めに予算決算常任委員会のオンライン中継を試行しました。これは、次のことが効果として期待できると考えたためです。

●目的(何のためにやるのか)

情報公開と透明性の確保 市民が納めた税金が適正かつ効果的・効率的に執行されていくのか、執行機関である湯沢市の考えや動きを公開できる。

市民の関心・参加の促進 予算・決算という難しいテーマを身近なものとして、関心を持ってもらえる。

●意義(なぜ重要なのか)

財政に対する民主的統制 予算をチェックすることで、議会が市民に代わって監視していることを確認いただける。

PDCAサイクルの機能強化 前年度の決算審査を通じて見えた課題が、予算編成に的確に反映されているかを判断する重要なプロセスが可視化できる。

政策評価の明確化

予算が目的に沿って効果的に使われるか、政策実績を評価する場を見せ、行政のねらいを市民にも判断いただける。

